

ODIPv4.0 修正パッチ (P1040000004073) リリースノート

2019/10/28

(株) インテリジェント・モデル

この文書は、ODIP™ Enterprise Solution v4.0 に対する修正パッチ (Build-id: 1040000004073) に関する修正を記述したものです。

ODIP は、(株) インテリジェント・モデル社の登録商標です。
本書に掲載された情報に基づいた行為の結果として発生した損害、利益の損失、経費などについて、(株) インテリジェント・モデルならびに本書の製作関係者は一切の責任を負いません。
本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部を無断で転載・複製することは法律で定められた場合を除き、禁止されています。

目 次

A. 変更内容.....	4
1. Move 関数使用時のクロス集計の問題修正	4
(1) 改定内容.....	4
(2) 利用者への影響.....	4
B. 適用方法.....	5
1. ライブラリファイルの更新.....	5
2. 適用後の確認方法	5

A. 変更内容

1. Move 関数使用時のクロス集計の問題修正

(1) 改定内容

入力データで数値型を含む複数の選択属性を定義し、その中のある属性（以下、属性 A といいます）に対して Move 関数により任意の値を設定した場合、クロス集計の列項目に定義した数値型属性の一部（入力データで属性 A より後方に選択された属性群）に関して数値 0 が出力される問題が修正されました。

本事象は、ODIP™ Enterprise Solution v4.0 (Build-id:1040000004038) の導入後に発生するものです。

(2) 利用者への影響

- ・ ODIP 定義内容、処理性能に対する影響はありません。
- ・ 本改定では、上記 1. (1)に記載した Move 関数とクロス集計の併用による一部ロジックのみ改定されており、他の処理への影響はありません。

B. 適用方法

本パッチは、次の ODIP 製品に適用してください。

- ODIP アドミニストレータ v4.0
- ODIP トランスフォーマ v4.0

1. ライブラリファイルの更新

インストール DVD の Lib004073 フォルダに、各製品のプログラムファイル対応したライブラリ (ファイル名 odp*.jar) が含まれます。ODIP が起動していたら停止し、「表 1 パッチフォルダの構成とファイルのコピー先」のとおり、ODIP 各製品の lib フォルダに上書きコピーしてください。

表 1 パッチフォルダの構成とファイルのコピー先

インストール DVD		ファイルのコピー先
Lib004073	ADM	ODIP アドミニストレータの lib フォルダ
	TFM	ODIP トランスフォーマの lib フォルダ

2. 適用後の確認方法

ファイル更新後は、ライブラリのビルド ID が **1040000004038** (ただし ODIP アドミニストレータ、ならびに ODIP トランスフォーマの “Transformer engine” のみ **1040000004073**) になります。ビルド ID は、各製品を起動して、「表 2 各製品のビルド ID の確認方法」のメニュー、コマンドで確認してください。

表 2 各製品のビルド ID の確認方法

製品名	確認方法
ODIP アドミニストレータ	ヘルプメニュー > “ODIP について”
ODIP トランスフォーマ	“showserver.sh -i v” を実行 (UNIX 系) “showserver.bat -i v” を実行 (Windows)

以上